

## 第6期TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業

### 【採択事業者とテーマ・実証内容】

(五十音順)

企業名	実証実験概要
<p>株式会社asai</p> 	<p><b>月経血成分から健康状態を知るプロジェクト</b></p> <p>月経血の成分から自身の身体の状態や婦人科系疾患の可能性を可視化できるデータを抽出し、専用アプリに記録していくことで自身の生理や身体の状態を管理し、異変の早期発見と婦人科への早期受診を促すことで、生理を取り巻く社会環境・個々人の意識の変革を目指す。</p>
<p>Industry Alpha株式会社</p> 	<p><b>固定カメラを用いたAMRの交差点制御アルゴリズム開発</b></p> <p>カメラで人を検知し、その情報に応じてAMRを制御することで安全性及びユーザビリティをより向上させる。</p>
<p>株式会社OUI</p> 	<p><b>山梨県を舞台にした眼科医療機器Smart Eye Camera (SEC) の活用による新しい包摂的な眼科診断モデルの実証</b></p> <p>①SECを活用した老健施設でのスクリーニング、②SECを活用した学校検診、③地域の企業に対する訪問眼科診療の実証を行い、早期眼科受診による医療費削減を目指すとともに、実証地域住民の眼への健康意識を高めることを目指す。</p>
<p>株式会社ユーカリヤ</p> 	<p><b>自転車の安全・安心走行の推進に向けた実態調査と利用状況把握の自動化の実証実験</b></p> <p>交通量調査を自動的かつ頻繁に行うことで、危険走行や違反走行などの実態をより多く検知し、安全対策の重点化・効率化さらには効果測定に資するとともに、自転車の利用実態をより正確に把握し、自転車専用レーンや歩道などの最適な整備計画に資する。</p>